

第7回 西宮浜小中一貫校庁内開校準備委員会にかかる会議録

日 時：平成31年4月25日（木） 16時00分～17時30分

場 所：東館8階 教育委員会分室

出席者：大和教育次長（委員長）、津田学事・学校改革部長（副委員長）、
佐々木学校教育部長（副委員長）、薩美課長（教育総務課）、吉田課長（教育企画課）、
北井課長（教育職員課）、山下課長（学校管理課）、柏木課長（学校施設計画課）、
竹村課長（学事課）、谷口参事（学校教育部）、木戸課長（学校教育課）、
中前課長（学校保健安全課）、因幡課長（学校給食課）、原田課長（特別支援教育課）、
山本課長（教育支援課）、岩本課長（教育研修課）、中尾課長（放課後事業課）、
宮後課長（育成センター推進課）、牧山課長（青少年育成課）、平野課長（学校施設保全課）、
小笠原係長（社会教育課）

事務局：奥谷課長（学校改革推進課）、河内課長（学校改革調整課）、越智係長（学校改革調整課）、
中津係長（学校教育課）、西川指導主事（学校改革推進課）、足立嘱託職員（学校改革調整課）、
宮崎嘱託職員（学校教育課）

司 会：佐々木副委員長

委員長	1. 開式のあいさつ
事務局	配付資料の確認 ・第7回西宮浜中一貫校庁内開校準備委員会 次第 ・設置要綱（改正案） ・各課進捗管理チェックリスト ・各課スケジュール概要表 ・説明会資料
	2. 協議事項 (1) 設置要綱の改正について
事務局	・新年度の組織改編や異動を反映し、必要な課を整理した要綱に改正する。 ・所管事務内容の追加修正を行う。 ・訂正箇所の確認。 ・隔月開催から毎月開催へ。
教研課	・教育研修課の欄に情報化推進についての内容を入れたい。
	(2) 各課の進捗状況について
教職課	・小中両方の免許状取得者を確保していく。急にではなく緩やかに進めていく。
学菅課	・駐車スペースの整備は教職員のみでなく、保護者等も考慮して検討していく。 ・設備関係について大きな改修がなくてもよい見込み。 ・放送設備もこのまま使用できる見込み。
学施設課	・学校施設台帳は開校後に対応する。 ・交付金返還の必要がないことを確認。
学改調課	・今年9月に学校名の条例改正予定。 ・通学区域規則改正については10月予定。 ・新入生の募集と合わせて市政ニュース等で広報する。 ・阪神バスとは連休明けに阪神バス本社へ行って協議する。

	<ul style="list-style-type: none"> 校地間道路に必要な安全対策について今後詰めていく。
学改推課	<ul style="list-style-type: none"> 保護者説明会・地域説明会は4/14に実施済み。 一般市民向けの説明会は8月に市内数か所で実施予定。 ホームページの開設は4/26から。 市内在勤教職員への周知、さらに西宮浜の児童生徒への説明について検討中。
学事課	<ul style="list-style-type: none"> 学齢簿システムの回収は5月より着手する。 学校名が決まれば通学区特認校制度、要綱・様式の作成に着手する。 ホームページを用いて、説明会のタイミングで制度の広報をする。
学教課	<ul style="list-style-type: none"> 今後、学校が主体となり検討を進める際は、必要に応じて指導助言を行っていく。 指導要録等については、規則改正の動きと合わせて実施していきたい。
学保課	<ul style="list-style-type: none"> どれも学校と連携を図って進めていく必要がある。 課に持ち帰って、検討を進める。
学給課	<ul style="list-style-type: none"> 給食の実施方法が決定したので、システム改修を開始する。 今後は、(現場サイドでの)運用面の課題解消が必要となる。 栄養教諭がいないことで、学校に抜け落ちていることがないように注意したい。
特支課	<ul style="list-style-type: none"> 学校の中で詰めていくことがほとんどである。 校内委員会のあり方、学校生活支援教員の配置についても十分検討する。
教支課	<ul style="list-style-type: none"> こども未来センターとの連携は、これまで通りで十分できる見込みだ。
教研課	<ul style="list-style-type: none"> 付属校のあり方の検討会を進める。 小学校が外国語について研究公開する。 今年度は週2日、研修課の情報担当と外国語担当を学校へ派遣する。 研修課の分室の設置について、子供の使用を含めた具体的な課題の検討を進める。
社教課	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ・スクールについて、中学校の教職員に説明した。 教育連携協議会委員へも研修を行う予定。 P T Aについて、月1回課長が「P T A設置準備会」に出席している。
教総課	<ul style="list-style-type: none"> 予算計上や教育委員会会議・議会対応に遅れないよう、改めて確認してほしい。 3月の会議で配ったように、条例規則改正について各課でしっかりと確認し、疑問があれば早めに相談してもらいたい。
学教部	<ul style="list-style-type: none"> 学事のシステムが変わればC4thが変わるので、それに対応したい。 指導要録等はぎりぎりになりそう。他課との調整をしっかりと行う。
放事課	<ul style="list-style-type: none"> 今のところ育成センターの待機状況を見ると、新たな放課後事業を西宮浜で早急に進める必要性はないが、特色ある学校づくりという視点で検討の余地はある。
育セ推課	<ul style="list-style-type: none"> 今のところ待機児童はいないので、現状のまま進められそうだ。
青育課	<ul style="list-style-type: none"> 2つの規則の改正はこれから取り組んでいく
教研課	<ul style="list-style-type: none"> C4th 関連については、各課で進めるのではなく谷口参与を窓口として一本化したい。
	<p>3. 報告依頼事項</p> <p>(1) 保護者および地域説明会について</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 保護者説明会では思ったよりも出席人数が伸びなかったが、雨という天気に加えて、学校などで話を聞いており、不安に思っている保護者が少ないのではないかと感じた。西宮浜から別の学校へ出たいという質問に対しては、校区制の維持について説明し、理解を図った。

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民対象の説明会は思ったより多くの人々が来たという印象である。どんなところが変わるのか、4・3・2制と兵庫型教科担任制との違いについて質問があった。中学校の専門的な指導能力がある先生が小学校でも教えられる点が大きく異なる点を説明した。
	(2) 前回の庁内開校準備委員会以降の主な動き
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・校名募集については、地域から 82 件、中学校から 32 件、小学校から 61 件の応募があった。様々な意見が寄せられたが、あくまでも参考ということで、今後は校名検討部会で審議が進んでいく。 ・給食担当者会にて 5、6 年生の給食の実施について説明したが、質問は出なかった。
	(3) 今後の主な流れ
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと知りたいという声の説明会でも多くあった。早い時期にホームページを立ち上げ、どのような進捗状況かを周知していく。 ・合同職員会議にて教員に対し事務局として説明を行う。 ・校名検討部会で候補を 3 つに絞り込む。 ・退職中学校長会で説明会資料を用いて説明を行う。 ・第 5 回設置準備委員会は 5/20 に実施し、3 つの校名案から 1 つを決定する。
	質問・意見
放事課	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは地元向けの説明に力を注いできたが、今後は校区外からの受け入れも念頭に入れる必要がある。ホームページ等で周知していくようだが、もっと多様なアピールが必要ではないか。今のままの魅力、特色のアピールで、保護者が校区外から行かそうと思うほどメリットを感じるのか。やや疑問に思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の推計では、毎年 30 人程度の入学が見込まれている。単学級を回避するため、できる限りの努力をしたい。例えば、幼保小の連携をアピールすることで入学前の幼児の保護者にも魅力を感じてもらいたい。英語教育についても、専門性の高い中学の教師が小学校でも指導できる。小中一貫校はそこが違う。こうした魅力や実績はすぐではなくても、必ず徐々に広がっていくものと信じている。クラブ活動についても、小規模ゆえの課題としっかり向き合い、ここでしかできないシステムを作っていきたい。こうした構想をうまく発信することが大きな課題だと思っている。
副委員長 (学教部)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域からもどのような特徴があるのかという声がある。中々わかってもらいにくいこともあるが、公教育の中であまり無理なことをして、他校と差別化を進めたものはダメだと考える。その中で、英語やプログラミングの推進は魅力になる。こうしたことを進めていきたい。
放事課	<ul style="list-style-type: none"> ・現実的に西宮浜から離れた地域の児童生徒は来にくいだろう。毎日西宮浜へ通わせるとするのはハードルが高い。交通の便を考えても、市内まんべんなく広報するより、近くの地区などに絞って広報するといった作戦も必要ではないか。
学給課	<ul style="list-style-type: none"> ・決定していることについて、仕様書のようなものにまとめてほしい。給食の配食の仕方や作り方を考える上で、決まっていることを把握したい。 ・保護者に文書を出すことになると思うが、それぞれの課で出しているのか。それとも、委員会としてまとめて出すのか。そして、いつ出してよいものか。 ・アレルギー対応については、4 月より前から 1 月の新入学説明会で説明しないといけない。在校生にもしっかりと説明が必要となる。

副委員長 (学教部)	・決まったことを各課でばらばらに周知するのではなく、委員会としてまとめて出したいかどうか。
事務局	・8月の説明会ではしっかりと説明が必要となる。そのためには、学校が主体的に決める内容も多いので、6月あたりを目処にまとめてもらいたい。ただし、検討すべき内容も多いので、保護者へは年明けくらいには出したい。決まったことや変更点についてはある程度こちらでまとめて周知したい。
教総課	・各課から進捗報告があったが、設置準備委員会等で方針や仕様が固まるまで動けない作業と、固まる前にやっておかなければならない作業があると感じた。自分の課だけで進められないことや、他課や設置準備委員会の決定に影響する内容があれば、先ほど学校給食課長から発言があったように、この会議を利用して情報共有し、場合によっては全体で調整・協議しなければならない。また、設置準備委員会で審議できることばかりではないということも認識して、物事を進めていくことが大切。例えば校名の決定には議会の承認が必要であり、あくまでも教育委員会または事務局が組織として最終決定する。手順を押さえて進める必要があるのではないか。設置準備委員会で決定したかのような雰囲気や市民の前でつくってしまうと情報が一人歩きするので注意してもらいたい。
副委員長	5. 閉会のあいさつ